

2025 年 7 月 22 日

各位

会社名 インスペック株式会社
代表者名 代表取締役社長 菅原 雅史
(コード番号：6656 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員管理部長 佐藤 保
TEL 0187-54-1888 (代表)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（アップデート）

当社は、本日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、現状評価に基づき、2023年12月8日に公表した内容を更新し、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 現状分析

当社の過去5年間のROE（自己資本利益率）について、第33期（2021年4月期）は事業ポートフォリオの見直しによる事業再編、第36期（2024年4月期）及び第37期（2025年4月期）は新規事業への開発投資と事業撤退の影響により、当期純利益がマイナスとなっていることから、当社の株主資本コスト（約10%と推定）を持続的に上回っておりません。

一方、当社のPBR（株価純資産倍率）は、1株当たり純資産の増減にかかわらず、投資家から当社の持続的成長可能性の期待を受けて1倍を上回っております。

このような中、2025年6月13日に発表した中期経営計画（2026年4月期～2028年4月期）の策定のとおり、AI半導体関連を中心に技術の発展、進化のスピードが加速する半導体市場において、より高機能化する半導体パッケージングへ対応する検査装置の開発と販売強化に加え、事業規模拡大を踏まえた生産能力の増強を図ってまいります。

これにより、売上高の伸長及び営業利益率を高め、内部留保バランスを考慮しつつ早期の復配を目指してまいります。

また、IR活動をより一層強化することで、株主や投資家の皆様の益々のご期待を得られるよう取り組んでまいります。

項目	第 33 期 2021 年 4 月期	第 34 期 2022 年 4 月期	第 35 期 2023 年 4 月期	第 36 期 2024 年 4 月期	第 37 期 2025 年 4 月期
R O E	△89.2%	18.6%	7.3%	△33.4%	△17.4%
P B R	10.9 倍	6.0 倍	5.6 倍	4.4 倍	3.1 倍
期末株価	2,182 円	1,459 円	1,743 円	978 円	585 円
1 株当たり純資産	199.57 円	241.92 円	309.68 円	220.54 円	186.45 円
1 株当たり当期純利益	△315.95 円	41.00 円	19.96 円	△88.34 円	△35.51 円
自己資本比率	28.0%	28.0%	31.0%	23.6%	24.9%
配当性向	—	7.3%	15.2%	—	—

2. 当社の方針・目標

当社は、「確かな技術とあくなき挑戦で、創造社会を切り拓く」というパーパスのもと、AI 技術の進展を背景に急成長を遂げている半導体市場において、基板検査装置関連事業による成長の持続と稼ぐ力の向上で企業価値の拡大を図り、中期経営計画（2026 年 4 月期～2028 年 4 月期）の最終年度の 2028 年 4 月期に営業利益率 8%、R O E 8%以上を達成し、長期的には、営業利益率 15%、R O E 15%以上を目指し、P B R 向上を図ってまいります。

3. 具体的な取り組み

1) 中期経営計画の業績目標達成

- ・基板検査装置関連事業の成長戦略を実現する
- ・人的資本に積極投資し、持続的成長を支える組織力を強化する

2) 内部留保バランスを考慮し、財務構造の最適化を図る

- ・事業戦略的開発投資を優先しつつも、復配を目指して安定的・継続的な配当を実現する

3) 株主や投資家とのコミュニケーションの強化

- ・非財務情報を含めた情報開示を積極的に行う
- ・個人投資家向けにセミナーなど積極的に参画する
- ・1 on 1 を含め、機関投資家向け説明会を定期的を開催する

以上